



福岡リート投資法人

2018年9月25日

各位

不動産投資信託証券発行者名
福岡市博多区住吉1丁目2番25号
福岡リート投資法人
代表者名 執行役員 松雪 恵津男
(コード番号: 8968)

資産運用会社名
福岡市博多区住吉1丁目2番25号
株式会社福岡リアルティ
代表者名 代表取締役社長 松雪 恵津男
問い合わせ先 財務部長 田村 圭志
TEL. 092-272-3900

資産運用会社による

「責任投資原則(PRI)」及び「21世紀金融行動原則(PFA21)」への署名に関するお知らせ

福岡リート投資法人(以下「本投資法人」といいます。)が資産の運用を委託する株式会社福岡リアルティ(以下「本資産運用会社」といいます。)は、この度、「責任投資原則(PRI)」及び「21世紀金融行動原則(PFA21)」へ署名を行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 責任投資原則(PRI)への署名

「責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)」とは、2006年に当時の国連事務総長コフィ・アナン氏により提唱された、環境・社会・ガバナンス(ESG)の要素を投資プロセスに反映させることを目的とする以下の6つの基本原則、およびそれに賛同する国際的な金融機関のネットワークのことを言います。2018年9月時点で、全世界での署名機関は2,000以上におよび、その運用資産残高の合計は80兆ドル以上となっています。本資産運用会社は、不動産投資運用業務におけるESGへの配慮を進めるにあたり、国際的な水準での実践を進めるため、責任投資原則(PRI)に賛同し、2018年9月に署名機関となりました。

Signatory of:



＜責任投資原則（PRI）の要旨＞

1. 私たちは、投資分析と意思決定のプロセスに ESG の課題を組み込みます。
2. 私たちは、活動的な所有者になり、所有方針と所有慣習に ESG 問題を組み入れます。
3. 私たちは、投資対象の主体に対して ESG の課題について適切な開示を求めます。
4. 私たちは、資産運用業界において本原則が受け入れられ、実行に移されるよう働きかけを行います。
5. 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために、協働します。
6. 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。

2. 「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（21 世紀金融行動原則）」への署名

「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（21 世紀金融行動原則）」とは、環境省が事務局となり、持続可能な社会の形成のために必要な責任と役割を果たしたいと考える金融機関の行動指針として 2011 年 10 月に策定された原則です。本資産運用会社は、本原則の考え方に賛同し、2018 年 9 月 5 日付にて署名しました。



原則

1. 自らが果たすべき責任と役割を認識し、予防的アプローチの視点も踏まえ、それぞれの事業を通じ持続可能な社会の形成に向けた最善の取組みを推進する。
2. 環境産業に代表される「持続可能な社会の形成に寄与する産業」の発展と競争力の向上に資する金融商品・サービスの開発・提供を通じ、持続可能なグローバル社会の形成に貢献する。
3. 地域の振興と持続可能性の向上の視点に立ち、中小企業などの環境配慮や市民の環境意識の向上、災害への備えやコミュニティ活動をサポートする。
4. 持続可能な社会の形成には、多様なステークホルダーが連携することが重要と認識し、かかる取組みに自ら参画するだけでなく主体的な役割を担うよう努める。
5. 環境関連法規の遵守にとどまらず、省資源・省エネルギー等の環境負荷の軽減に積極的に取り組み、サプライヤーにも働き掛けるように努める。
6. 社会の持続可能性を高める活動が経営的な課題であると認識するとともに、取組みの情報開示に努める。
7. 上記の取組みを日常業務において積極的に実践するために、環境や社会の問題に対する自社の役職員の意識向上を図る。

以上

* 本資料の配布先

兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、福岡経済記者クラブ、福岡証券金融記者クラブ

* 本投資法人ウェブサイトの URL <http://www.fukuoka-reit.jp>